

令和3年3月8日

保護者各位

神埼市立千代田中部小学校  
校長 米倉 一成

### 県学習状況調査（4・5・6年）、標準学力検査（1・2・3年）の結果について（お知らせ）

1月に実施しました県学習状況調査（4・5・6年）、標準学力検査（1・2・3年）の結果について、お知らせします。

県学習状況調査は県平均と比較して、標準学力検査は市平均と比較して考察しています。

県・市平均との差が、1点未満の場合は「ほぼ同じ」、1～5点高い（低い）場合は、「やや上回る」（「やや下回る」）、6～15点高い（低い）場合は、「上回る」（「下回る」）と表しています。

#### 1 結果の概要

まず、県学習状況調査を受けた4・5・6年生の結果の概要をお知らせします。

4年生は、国語は「やや下回る」、算数は「やや上回る」結果となっています。

5年生は、国語・算数ともに「やや上回る」結果となっています。

6年生は、国語・算数・理科は「上回る」、社会は「やや上回る」結果となっています。

4・5・6年生は、全体的に「上回る」結果となっていました。特に、6年生は、4教科とも「上回る」「やや上回る」と素晴らしい結果でした。日頃の授業や家庭学習の成果が十分表れた結果と考えます。

次に、標準学力検査を受けた1・2・3年生の結果をお知らせします。

1年生は、国語、算数ともに「下回る」結果となっています。

2年生は、国語・算数ともに「やや下回る」結果となっています。

3年生は、国語は「ほぼ同じ」、算数は「やや上回る」、社会・理科は「やや下回る」結果となっています。

4・5・6年生は、事前準備を行っていたこともあり、平均を上回る結果を得ることができました。

1・2年生で、「やや下回る」「下回る」の結果が多くなったのは、このテストが、学習後行う市販のテストとは異なり、ページをめくりながら取り組むテストであったため、時間配分がうまくできなかったことが理由の1つとして考えられます。学校としては、学習内容だけでなく、検査の受け方についても、事前に指導する必要があったと反省しているところです。

今回の結果を受けて、授業等における定着が十分でなかったことを真摯に受け止め、今後の指導に生かしていきます。

#### 2 考察・対策

結果を踏まえて、学校では、担任を中心に結果の考察を行い、下記のとおり、課題点等とそれに対する対策を考えました。各学年、よくできている点もありましたが、紙面の都合上、課題点を中心に書いております。

学年	課題点等	対策
1年	・国語では、書くことや読むことの領域の正答率が低い。	・視写で書き慣れることと、長い文章を書く作文の課題に取り組みさせる。 ・短い文章から長い文章を読み取る学習へと段階を追って指導を行っている。 ・文章からの的確に読み取ることができるように、根拠となる部分に印を入れさせる習慣を付ける。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>算数では、数と計算、図形の領域の正答率が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業ではTTによる指導、家庭学習ではプリントや計算カードの学習を繰り返す。</li> </ul>
2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語で、話すこと・聞くことの領域、書くことの領域の正答率が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラス全体やグループで、3文くらいのスピーチを行う。聞き手には、質問したり感想を言わせたりする。</li> <li>国語の時間に、内容や字数に条件を付けて書かせたり、3行日記を書かせたりする。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>算数で、数と計算の領域、測定の領域の正答率が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキルタイムや週末の宿題で、復習問題に取り組ませる。</li> <li>長さ・かさ・時間は、生活の中でも活用できるように取り組んでいく。</li> </ul>
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語で、書くことの領域の正答率が低い。</li> <li>社会で、「地域や市の様子」の領域の正答率が低い。</li> <li>理科で、「生命・地球」の領域の正答率が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿題で、文章の組み立てを考えたり、指定された字数で書く作文に取り組ませる。</li> <li>スキルタイムで、地図記号の復習を行う。</li> <li>宿題で、理科の復習プリントに取り組ませる。</li> </ul>
4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語で、書くこと、読むことの領域の正答率が低い。無回答率も県平均よりも高かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語の授業に、必ず書く活動を取り入れる。</li> <li>宿題で、説明文を読み取る問題に取り組ませていく。</li> </ul>
5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>算数で、測定・変化と関係の領域の正答率が低かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>解説と見直しを確実にやる。また、誤答が多い問題を中心に類似問題を作成し、学習の定着を図る。グラフの読み取りについては社会科とも関連させ指導していく。</li> </ul>
6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>4教科とも、正答率は高かったが、国語で、文脈に即して漢字を正しく書く問題、算数で、棒グラフを読み取る問題の正答率が低かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語では、宿題で漢字の復習に取り組ませる。</li> <li>算数では、棒グラフ等、資料を読み取る学習に取り組む。</li> </ul>

あと15日あまりですが、授業やスキルタイムの時間に繰り返し復習を行い、しっかり理解の定着を図ってから、次の学年へ送り出します。家庭学習等でご協力をお願いすることもあると思いますので、申し訳ありませんが、よろしくお願ひします。